

琉球大学学術リポジトリ

日米関係（沖縄返還） 47

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43847





愛知大臣、ジョンソン米大使
会談要領(案)

昭和43.12.1
アメリカ局長

内外の情勢が重大なときに佐藤新内閣が発足したが、本日貴大使とのはじめての会談にあたり、貴我両国関係においてもつとも重要と思われる諸問題につき以下のとく申し述べたい。

1. 沖縄問題

佐藤総理はこの問題と本格的に取組む決意をされている。「白紙」ということでのみ推移するのでは、問題解決上むずかしいことはよく認識しておられる。よつて政府としてはできるだけ早い機会に米側と正式に話をしたいと考えているが、貴大使もどうか貴国政府がご同様に本問題と取組まれるようご協力願いたい。

2. 安保条約

いわゆる70年問題もその時期が近づいてきたが、日本政府としてはもとより安保条約を堅持していく方針であることはご承知のとおりである。新内閣としては、国民の理解を深めるよ

う努力しつつ、条約の運営をより円滑にする決心である。貴国政府もよろしくご協力願いたい。
(以下先方の出方によつては基地問題に入る。)

3. 米新政権との接触

ニクソン次期大統領及びその政府にわが国の考え方方がよく伝えられるよう、現在の政府が十分に引き継ぎをされることを期待しているが、日米関係の重要性にかんがみ、新政府発足後十分に接触を密にしていきたいと考えている。まず、貴大使と十分話合つていくことは勿論であるが、将来必要に応じては本大臣がいつでも訪米するなどの方法も考えられる。接触方法につき貴大使にご意見があればこれをうけたまわりたい。

4. 日米閣僚委員会

以上との観点よりして、また両国との経済問題(後述)もあり、是非この夏、たとえば7ないし8月頃これを東京で開くこととしたく、新政府発足後なるべく早目に米側の意向をお教え願いたい。

5. 当面の諸問題

以上とは別に、当面の問題として次の諸問題につき申し述べたい。

(1) 経済問題

(別紙参照)

(2) 沖縄に関する当面の諸問題

(1) 日米諮詢委員会

屋良新主席に対して本大臣から非常に有用な機構だから十分に活用されたい旨についておいたところ、主席も反対はとなえなかつた。本大臣としては、正式に委員会の権限を拡大するより貴大使に申し入れる心算はまつたくないが、他方3代表の間で経済、社会問題にとらわれず自由に現地の関心事項について語り合うふん囲気をつくついくことは是非必要と思うので、貴大使もご協力願いたい。

(2) B-52駐留問題

これはまことに扱いにくい問題であるが、米側としては沖縄をB-52の恒久基地化す

る考え方でないという点につき再び確認しておきたい。

(3) 原潜放射能問題

現地住民は心理的不安をかきたてられているようであるが、不安解消のため具体的なよい方法があれば、これを貴大使を通じ米側に示したいと考えているので、その際は相談にのつていただきたい。

極秘
無期限
4部の内
2号

(大臣、ジョンソン大使会談用資料)

残存輸入制限問題

昭和43.1.21.0
経済局

1. 米側の残存輸入制限

自由化要請については、目下関係各省において品目毎に鋭意検討を進めしており、また近く輸入自由化の促進に関する閣議決定を行なうべく準備を進めている。このように日本政府としては、政府を挙げて前向きの方向で努力しているが、何分にもショート・ノーティスのことでもあり、関係省では関係業界あるいは議会方面の説得等にいろいろ苦心しているようである。

2. ついては、米側においても日本側の誠意を汲んで、最終的には高次の政治的観点から本件交渉をまとめるよう配慮してもらいたい。

われわれとしては、総理はじめ全内閣を巻き込んで自由化の方針を打出した後、やはりうまく行かなかつたということでは、新政権発足にあたり、対米関係に大きなしこりを残すことにな

なることを心配している。この点特に日本の事情をよく把握しておられる貴大使の政治的影響力に大きな期待を抱いているので、よろしくお願いしたい。

3. また、このようにわれわれとしてはできる限り自由化に努力するが、米側においても今後とも議会の保護主義立法の阻止の努力を続けることは勿論、たとえば402条のごときわが国の大輸出障害の除去についても、一層努力されることを強く希望しているので、この点でも貴大使の協力をお願いしたい。

相談

鈴木

多清

北澤

多清

多清

ジョンソン

大使会談用資料

残存輸入制限問題

昭43.12.10
多清局

1. ~~米国~~米側の~~日本~~残存輸入制限

自由化要請については、目下関係各省にお
よび毎に
より鋭意検討を進めており、すく近く、輸入
自由化の促進に関する閣議決定を行なう

べく準備を進めている。この点に日本政府
としては、前向きの方向で努力しているが、何
より~~政治的影響~~

分にもショート・ノーティスのことでもあり、関係省
では関係業界或いは議会方面の説得等
にいろいろ苦心しているようである。

2. ついては米側においても日本側の誠意

を汲んで最終的には高次の政治的観点

GA-6

外務省

から本件交渉を纏めるよう配慮してもらいたい。

われわれとしては、总理はじめ全内閣を
巻き込んで自由化の方針を打出しに後、

やはりうまく行かなかったということでは、新
政権発足にあたり、対米関係に大きなし

みを残すことになることを心配している。
この点特に、日本の事情をよく把握してお

られる貴大使の政治的影響力に大きな期
待を抱いているので、よろしくお願ひしたい

3. また、このようにわれわれとしては出来る
限りに努力するが、米側においても今後と
(自由化)

も議会の保護主義立法の阻止の努力を続
けらることは勿論、たとえば、402a条のと

GA-6

外務省

(わが国の對半輸出の障害)

~~支那統治権の除去についても一層努力~~

されることを強く希望しているので、この点で

も貴大使の協力をお願いしたい。